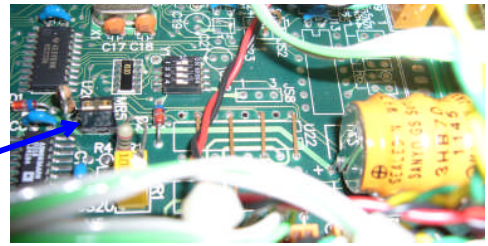


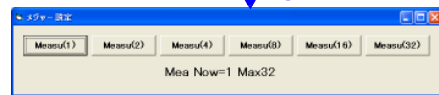
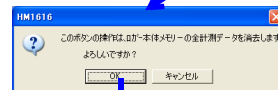
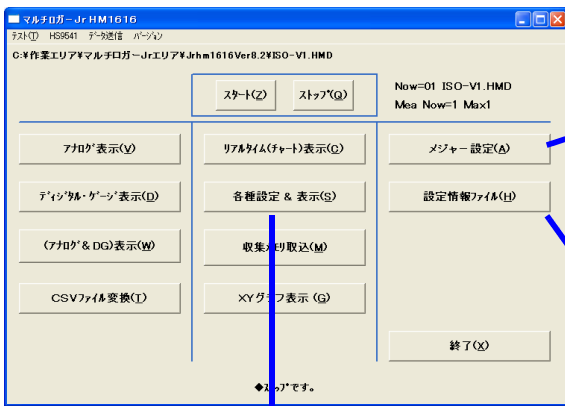
**\*\*\*HM1616S&Tの長期電源OFFによるトラブルから回復する方法\*\*\***

**● 表示異常で通信不能に成った場合の処置方法**

1. 裏蓋を外して右図の様にします。CFカード付きは、ネジを外しHM1616-PI0ユニットを左側のコネクタ部分を上にあげ外します。
2. 矢印のCPUユニットジャンパーソケットを5分間外し元に戻します。  
又は、ソケットを外して、バッテリーに遠いピン(図の矢印側)と、金色のチェック端子(DGと記されているいずれか)をリード線で、数秒間ショートします。
3. 外したユニットを元に戻し、裏蓋を止めます。  
この時、閉めすぎないようにします。
4. パソコンと接続して通常のように起動させ、”バージョン表示”があればOKです。  
全ての項目をキャンセルしてメニュー画面を開き、下図を参考に次の処理を行います。
  - ① ”メジャー設定”を行います。(通常MAX32)
  - ② ”設定情報ファイル”の設定を行います。設定に先立ち、”消去”が正常に行われるまで、”消去”操作を行います。
  - ③ ”各種設定&表示”で”時刻/西暦設定”を行います。
5. パソコンソフトを閉じ、確認の為、通常のように再度起動させて見ます。

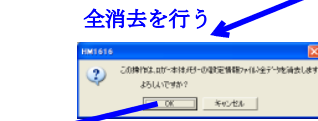
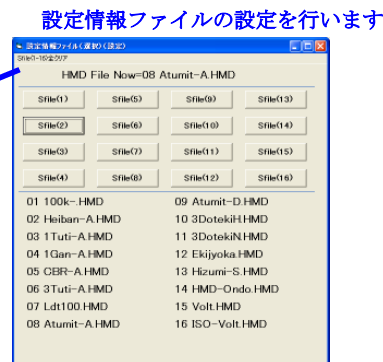
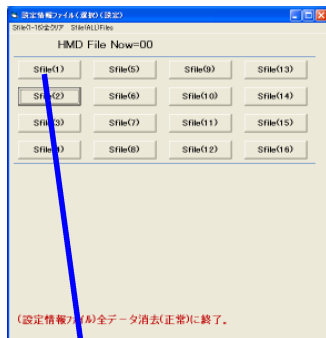


**メニュー画面**



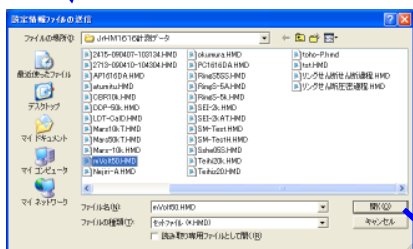
確認後に閉じる

③次ページへ

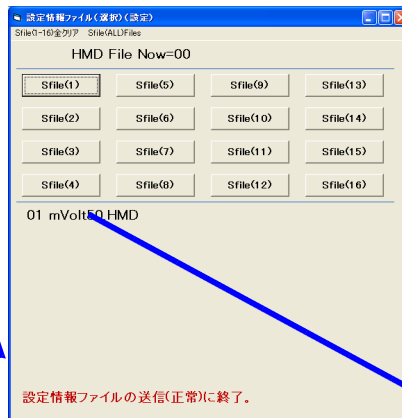


消去が正常に行われまで再度

設定情報ファイルの読み込みを行う



ファイルの有るフォルダーから、今まで使用していたファイル又は、”mVolt50.HMD”等を選択

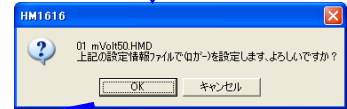


クリックして次へ

設定情報ファイルのPC読み込み

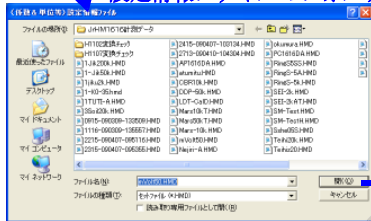


設定情報ファイルのローダー設定

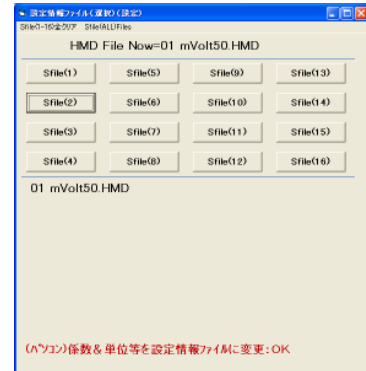


確認後に  
閉じる

設定情報ファイルのフォルダー



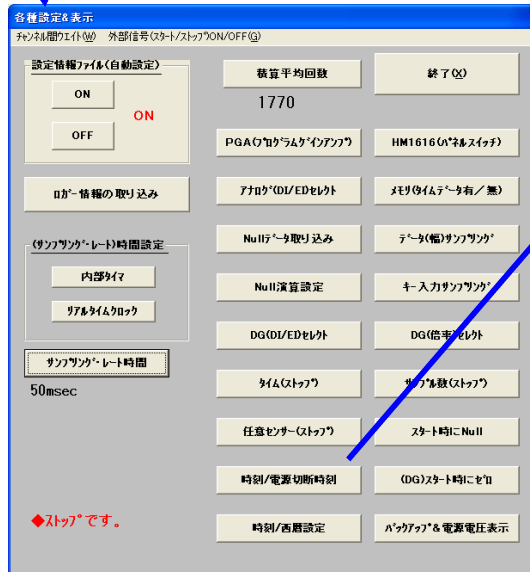
”開く”のみを行う



②の完了

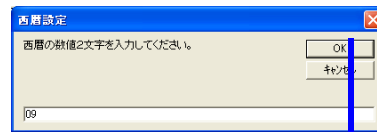
③

各種設定&表示で時刻の設定を行います



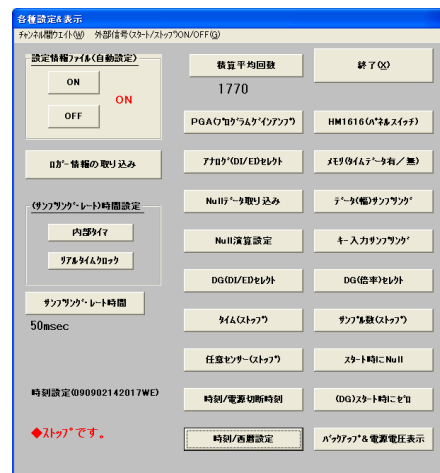
時刻設定が表示されます

PCの時刻で自動的に設定します



西暦の下2桁を入力 例: ”09”

確認後に  
閉じる



③の完了

これで異常状態から回復致しました。メニュー画面を閉じ、通常の状態にして再確認して下さい。  
 続けて、必要な設定情報ファイルを取説を参照してローダーに送ります。通常このファイルは、ハードディスク  
 又は、CDのJxxxx-xxxフォルダー内の設定情報ファイルフォルダーに有ります。ユーザサイドで修正して  
 いる場合は、そのファイルを使用します。これらのファイルは、ユーザ仕様の計測情報になっています。